

自治会	自治会名	末広町自治会						
	自治会 拠点住所	当町独自の自治会館なし（松尾町会館借用）						
	URL	なし						
	拠点施設名 ※公民館、 自治会館など	同上						
	世帯数 該当世帯数に○印	50未満	100以下	250以下	500以下	750以下	1,000以下	1,000以上
自治会の紹介 位置や沿革、 成り立ち、 昔話など	<p>位置—上田駅から徒歩10分ほどの至近距離に位置し、藩主屋敷（現上田高校）の南側に隣接していたため、江戸時代の初期より中級、上級武士が屋敷を構えていた。今は、その屋敷の跡はないが、町のいたるところに、江戸時代の名残が残っている。</p> <p>沿革—当町は、正保年間（1644～）侍町として初めて江戸時代の古地図に登場する。その後、屋敷裏～御馬屋裏～御厩裏～厩裏町など9つの町名の変更を経て、昭和23年（1948）現在の末広町の町名になった。（住所表記は大手1丁目）</p> <p>江戸時代の「厩裏」という地名は、上田藩主屋敷脇に藩主が乗る馬を預かっていた場所（馬屋）があり、その裏（南側）に位置していたため「厩裏」と言われた。</p> <p>町内には、その厩があった場所、上田城三の丸の石垣の跡、御徒士屋敷にあった「井戸」の名残、また藩主が緊急時、尼ヶ淵（現千曲川）の船着き場に避難したと思われる、細い小路が残っている。</p> <p>なお、当自治会は、「町名の変遷、由来、変更」、「末広町の歴史」、「当町にある、伏見稲荷神社の歴史」他をまとめ、令和3年10月「信州上田・末広町今昔ものがたり」を上梓した。現在、上田市立図書館、上田情報ライブラリー、上田市中央公民館等で閲覧可能（非売品）。この件に関し、令和3年11月24日信濃毎日新聞の文化面（文化の森へ）、令和3年12月25日上田ケーブルビジョンの「信州上田・末広町今昔ものがたり・歴史遺産の今」というタイトルで30分の独自番組でも紹介された。</p>							
	組 織 個人名を含まない 組織図など	<p>町内は4部、10組に分かれている。</p> <p>執行部—自治会長、副自治会長、自治会会計は各1名（任期は1期1年） その他、上田市からの選任依頼の役員（民生児童委員、福祉推進委員他）自治会独自に選出する役員（生活環境委員、防犯・防災</p>						

	委員他) がいる。 定時総会－毎年1月最終日曜日
主な行事	1月－どんど焼き（松尾町自治会と一緒に実施） 5月－ふれあい昼食会 7月－祇園祭（松尾町自治会と一緒に実施） 9月－敬老会 その他必要に応じ、側溝清掃を行う
第一次 避難場所	施設名 松尾町会館 住 所 その他自治会で指定された施設の施設名、住所
防犯・防災	管轄消防分団…第2分団
安 全 安協のとりくみなど	
環 境 資源回収情報など	
そ の 他 分館・育成会・消防・敬老会・AED設置場所など	分館活動は自治会活動に準ずる